

牧師 山本 護 司式 辻 りち子 奏楽 山本 恵美 / トーンチャイムアンサンブル

前 奏	黙想	トーンチャイム	讃美歌	156	主はいきたもう
讃美歌	147	よろこびたたえよ	聖餐式		
祈 禱			讃美歌	207	主イエスよ、こころ
信仰告白	使徒信条	566	献 金		トーンチャイム
聖 書	申命記	32:39	讃 詠	547	いまささぐるそなえものを
	ルカによる福音書	24:1~12	黙 禱		
讃美歌	155	空はうららに	主の祈り	564	
説 教	『初めの証しびと』		頌 栄	541	父、み子、みたまの
祈 禱			祝 禱	後 奏	トーンチャイム

十字架の時「ガリラヤから従って来ていた婦人たちは遠くに立って、これらのことを見ていた(ルカ 23:49)」。彼女らは安息日が過ぎた「週の初めの日の明け方早く、準備していた香料を持って墓に行った(24:1)」。香料は骸に塗るためのものだが、墓は開けられていてイエスの遺体が無い(24:2~3)。途方に暮れて呆然となった女たちに、天使とおぼしき存在が語りかける(24:4)。「なぜ、生きておられる方を死者の中に探すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ(24:5~6)」と告げた。

いてもたってもいられず、安息日が明けるやいなや、死の香料を持って、墓の中にイエスの遺体を探した女たち。彼女らはイエスを丁重に弔って、くずおれそうな心をなんとか納めようとした。「死」に向かう構えの女たちに、天使は「死」ではなく「生」に転換するよう促した。女たちは墓から引き返し、居合わせたすべての弟子に「一部始終を知らせた(24:9)」が、使徒たちはそれを「たわ言」として取りあわなかった(24:11)。だがペトロは、胸にざわめく何かを覚えて墓へ走った(24:12)。ところがそこで見たものは、女たちが受け取った復活の「生」というより、「死の不在」であった(24:12)。

「死」そのものである墓をめざした女たちは、天使から「イエス復活」を示され(24:6)、墓を背にして新たな「生」に向かった。女たちの動きそれ自体が「復活の証し」になっている。女たちこそ復活の最初の証人であり、それをすべての福音書が伝えている。しかし使徒たちはそれを軽視し(24:11)、教会の歴史はそれに準じて来た。だが軽視された女たちの証しは、復活への最初の扉にほかならない。

女たちとは「マグダラのマリア、ヨハナ、ヤコブの母マリア」その他数名(24:10)。筆頭に示された「マグダラのマリア」とは、イエスに「七つの悪霊を追い出していただいた女(8:2)」。「悪霊」とは人間を抑圧し、分裂させ、絶望させる「おぞましい力」。かつてマリアは、なんと七つもの悪霊にとんでもなく苦しめられていた。その意味で悪霊は、今日でも頻繁に現われる。「マグダラの女と呼ばれるマリア(8:2)」は、がんじがらめの悪霊から解放され、神に創造された通りの自由な「人間」を得た。

キリストの愛によって癒された女たちの、キリストへの愛をイメージしてほしい。女たちにおいて反射するキリストの愛が、何よりも初めにキリストの復活を証言させた。ヨハナも、ヤコブの母マリアも、無名の女たちも、己が身をもってキリストの愛と命を反射させた、一人ひとりであった。

女たちが体現しているように、「復活」の証しは、キリストの愛を反射させる「私自身」として現われる。「墓」から踵を返して、真実の命へ歩み出した女たち。キリストの十字架から目をそむけず(23:49)、自分が納得できる狭い「たわ言(24:11)」を手離して、キリストの言葉に自らを委ねた女たち(24:8)。

キリストは復活されたとしても、私たちはどうなのか。信じて「永遠を知る」くらいのことなのか。決してそうではない。「わたしたちがキリストと一体になってその死の姿にあやかるならば、その復活の姿にもあやかれるだろう(マ 6:5)」。私たちは地上での生涯が終わっても、キリストという神の働きの内にあり続ける。この驚くべき命の力を「たわ言(24:11)」にせず、死から転じて素朴にいただく。

キリストの愛を反射させる といっても 鏡のような照度ではない 所々斑で 所々鈍く光った姿 反射されない分の愛はどこへいくか その人に染み込んで純度が高められ 次第に照度も磨かれる

4/24の礼拝後、簡単な食事をして教会総会をおこないます。会員の方は出席して下さい。会員でなくても陪席でき質問もできます。牧師の動き:4/20 山梨英和大学で説教、4/22 刑務所で教誨。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。